

おおづ

5

MAY. 2022

新入生の皆さん

ご入学おめでとう ございます

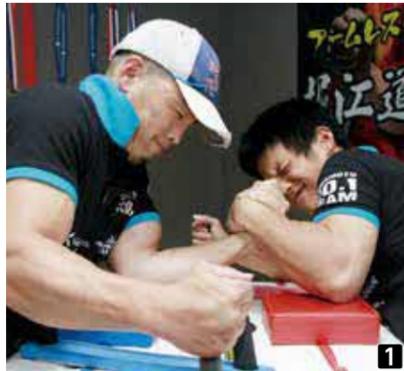
今月のみどころ

- 令和4年度施政方針(P2~P3)
- 町の予算(P4~P5)
- 第6次大津町振興総合計画
後期基本計画を策定(P6~P7)

今月の表紙

町内の小中学校で4月11日、入学式が行われました。大津北小学校の入学式の模様をお届けします(P14)

Public relations



①父の正人さん(左)は、男子マスタースターズレフトハンド部門で3位に入賞し、自宅の道場でアームレスリングを教えている②優勝に導いた裕樹さんの左腕。

広報 おおづ 2022 5

発行・編集 ■大津町 総合政策課
〒869-1292 熊本市菊池郡大津町大字大津 1233 番地
TEL:096(293) 3118 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp/> ※広報おおづは職場に設置して再生紙と補助紙インクを使用しています。

UD
FONT
星やまぐみまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



堀江裕樹さん(杉水)

生活に欠かせない
くらい大好きなのが、
アームレスリング。

「第38回全日本アームレスリング選手権大会」が昨年11月7日、茨城県で開催された。男子レフトハンド・マイナス63kgの部で優勝した堀江裕樹さんにクローズアップする。

幼い頃から父のアームレスリングをしている姿を見てきた堀江さんだが、二十歳になるまで本格的にアームレスリングをやったことがなかった。二十歳になった堀江さんは「何か自分でできることを始めたい」と思い立ち、父が自宅で開いている道場でアームレスリングを始める。

初めは体づくりのために続けたが、練習を重ねるうちに試合にも出るようになる。努力したことが勝利につながることに喜びを感じ「もっと強くなって、日本一になりたい」と強く願うようになる。体づくりこそ勝利への近道だという堀江さんは、体重に対する摂取目安量の2倍のタンパク質を摂ったり、ジムに通ったりと基礎となる体づくりを大切にしている。元々、体も細い上に力も強い方ではなかった堀江さんだが、勝つために努力を続け、今では父よりも腕が太い。

負けず嫌いの堀江さんは「これまでアームレスリングをやめたいと思ったことは一度もないですね」と目を細める。試合に負けても、どうしたら勝てるのか動画を見て、相手の攻める時の肩の呼吸から研究し、勝利につながる。「この腕が使えなくなるまで戦い続けたいです」と貪欲に勝ちを求め続ける。

左腕で日本一を勝ち取った堀江さんの次の目標は、もちろん世界一。これまで続けてきた努力は、世界を目指すためにも必要なく、彼が世界で戦う日はそう遠くないだろう。

ついでの声

桜の季節もあつという間に終わり、若葉の美しい季節となりましたね。各地でつつじなどの花が咲いているのを見ると心が温かくなります▼3月から始まっている「くまもと花とみどりの博覧会」は行かれましたか？県産の花で彩られる大花壇は見たことがないくらい美しい花壇です▼大津町の昭和園もパートナー会場となっているので、密を避けてぜひ遊びに行かれてみてはいかがでしょうか。左は昭和園で撮影したつつじです(SU)



からいもくん便り

大津町総合情報メール

登録方法: ozutown@gw.ansin-anzen.jp に空メールを送信してください(スマートフォンの場合は件名に任意の1文字「あ」などを入力して送信)。



二次元コード